

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 9 月 2 日 (2005.9.2)

【公開番号】特開 2003-319097 (P2003-319097A)
 【公開日】平成 15 年 11 月 7 日 (2003.11.7)
 【出願番号】特願 2002-121638 (P2002-121638)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 M 11/08
 H 0 4 B 7/26
 H 0 4 N 5/765
 H 0 4 N 5/92
 H 0 4 N 5/93
 H 0 4 Q 7/38

【F I】

H 0 4 M 11/08
 H 0 4 B 7/26 M
 H 0 4 B 7/26 1 0 9 T
 H 0 4 N 5/91 L
 H 0 4 N 5/92 H
 H 0 4 N 5/93 E

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 25 日 (2005.2.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 と第 2 の 2 種類のデータと該データの同期情報とを含む情報を受信する手段と、上記データの記憶部と、現在時刻を数える時計と、表示部と、処理部と有し、上記処理部は、上記 2 種類のデータを分離する手段と、上記表示部に表示する第 1 の情報を復号化する手段と、上記現在時刻と上記同期情報とに基づき上記第 1 の情報を上記表示部に表示する手段と、上記第 2 の情報を外部処理装置に出力をする手段とを制御することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

上記制御部は表示部に表示する第 1 のデータを第 2 のデータと切り換える手段を制御することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

第 1 のデータと、該第 1 のデータと外部処理装置が別に受信する第 2 のデータとを連動表示させるための同期情報とを含む情報を受信する手段と、上記情報の記憶部と、現在時刻を数える時計と、表示部と、制御部と有し、上記制御部は、上記同期情報に基づいて交換情報をネットワークを介して接続される上記外部処理装置に出力する手段と、上記現在時刻と上記情報に含まれる時刻情報とに基づき第 1 の情報を再生して上記表示部に表示する手段とを制御することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 4】

上記制御部は、上記交換情報への応答が上記時刻情報まででないとき、上記第 1 のデータが優先処理データの場合には上記表示部への表示後、該表示した旨を上記外部処理装置

へ通知する手段と、上記第 1 のデータが優先処理データでない場合には、再生待ちが可能か判定する手段と、再生待ち不可の場合に該データを削除する手段と、上記外部処理装置に該データを削除したことを通知する手段とを制御することを特徴とする請求項 3 記載の情報処理装置。

【請求項 5】

上記制御部は、上記表示装置への接続が無効となっている場合に、未接続状態である旨を上記表示手段に表示する手段を制御することを特徴とする請求項 1 乃至 4 の何れかに記載の情報処理装置。